

(ご参考)

「(株)あいおい基礎研究所」の設立について

2005年10月3日

あいおい損害保険株式会社(本社:東京都渋谷区、取締役社長:児玉正之)は、創業5周年記念事業の一環として、損害保険コア業務に関する調査・研究の強化を目的に、平成17年10月に「株式会社あいおい基礎研究所」を設立することになりましたのでお知らせいたします。

< 背景と目的 >

金融コングロマリット・郵政民営化等の動き中で、銀行、証券、保険の販売面の垣根が一段と低くなり、製販分離のもと銀行・証券・保険の各商品をワンストップで提供することが予想されます。

今後、各金融機関のメーカー機能が非常に重視される中、損害保険業界としても複雑化するリスクや多様化するニーズに関する商品提供力やコンサルティング力、損害調査サービス力等がますます重要となると認識しております。

このような認識の下、急速な社会・経済的な変革や、IT等の技術革新、複雑化するリスク、多様化するニーズ等に関して、専門的かつ先行的に調査研究を行い、対応する各種商品や新しいサービス等の開発に役立たせるため、コア業務に関する研究所を設立することといたしました。

本研究所は、調査研究活動を通じて、コア業務に関する情報・知識のインフラ構築、および関連する情報の受発信を行い、独自性がありかつ特色ある研究所を目指していきたいと考えております。

以上

< (株)あいおい基礎研究所の概要 >

名称	: 株式会社あいおい基礎研究所 (英文名: Aioi Research Institute Company, Limited)
代表者	: 須藤 康夫(あいおい損保経営企画担当役員付担当部長)
所在地	: 東京都渋谷区恵比寿 1-18-14
資本金	: 2億円(あいおい損保 100%出資)
設立・開業	: 2005年10月1日
主な事業の内容	: 商品、販売支援、サービス等損保コア業務に関する調査研究
役職員	: あいおい損保からの出向社員を中心に研究職 10名程度